松浦地区文化保存活動会より

○　昭和 20 年に起きた、旧)国鉄調川駅(故)丸山七郎駅長関する歴史上の出来事を祭った慰霊碑の慰霊祭式典のお知らせ

建　立	地域住民と旧)国鉄／門司鉄道管区局
日　付	４月５日(火)　　午前　１０時から
祭主・祭事	今福神社　　早田宮司　殿
式典場所	旧吉野屋ビジネスホテル下 MR 鉄道線路(上) (正面玄関脇から下る)
協　賛	「松浦市」の歴史探求する保存会 今福神社：早田宮司様・他 地区有志の会・MR 松浦鉄道

あらましについて

昭和２０年、戦時中に起きた出来事。当時、列車の脱線事故が発生し調川駅長の職務として、丸山駅長が空襲警報発令中にもある中復旧作業の為現場で灯りをつけていたところを、当時陸軍(星鹿町城山の監視所)に発見され陸軍からの責め回避する為翌日の朝、入線して来た列車へ飛込み自殺された事に当時の住民等から援助の寄付を受けられ、この出来事を終世に伝えたいという事で旧)国鉄等と協賛し、寄付金の一部を使いこの慰霊碑が建立された様です。その後、旧)国鉄の方で毎年慰霊祭が執り行われていましたが、国鉄の民営化と松浦線の廃線などが検討され、松浦鉄道が民営化され廃線は回避され存続する事になり、松浦鉄道の職員で有志の会を作り慰霊祭が執り行われていたとなっております。

しかし、時代が経つ事に段々と薄れ松浦鉄道の職員の中にも高齢者等の退職もあり年々維持管理して行く事の難しさもあり、ここ数年は地元有志の会で何とか保存されて来ている様です。この中、今福神社早田宮司様が中心となりこの４～５年前から毎年４月に慰霊祭を実施されております。

従いまして、私も今回初めて３月１９日天満神社祈年祭にて早田神官より紹介案内があり、この事を知っておられる方が限られている為、地元調川地区の皆様へなるべくお知らせして下さいと案内を各地区長宛に説明を受けましたので今回皆様へお繋ぎとしてお知らせ致します。

尚、今後の事もありますので一度「参拝」され、この歴史上の出来事について知る機会でもあります。皆様の暖かい心の配慮されたお気持ちを承ればと存じ上げます。

追記、この件についての話は今回初めて知りました。それを踏まえ瞬間的な説明でありましたので、内容に一部不合する点もあるかと思いますので何卒ご了承を頂きます様御願い致します。

令和　４年　３月　吉日

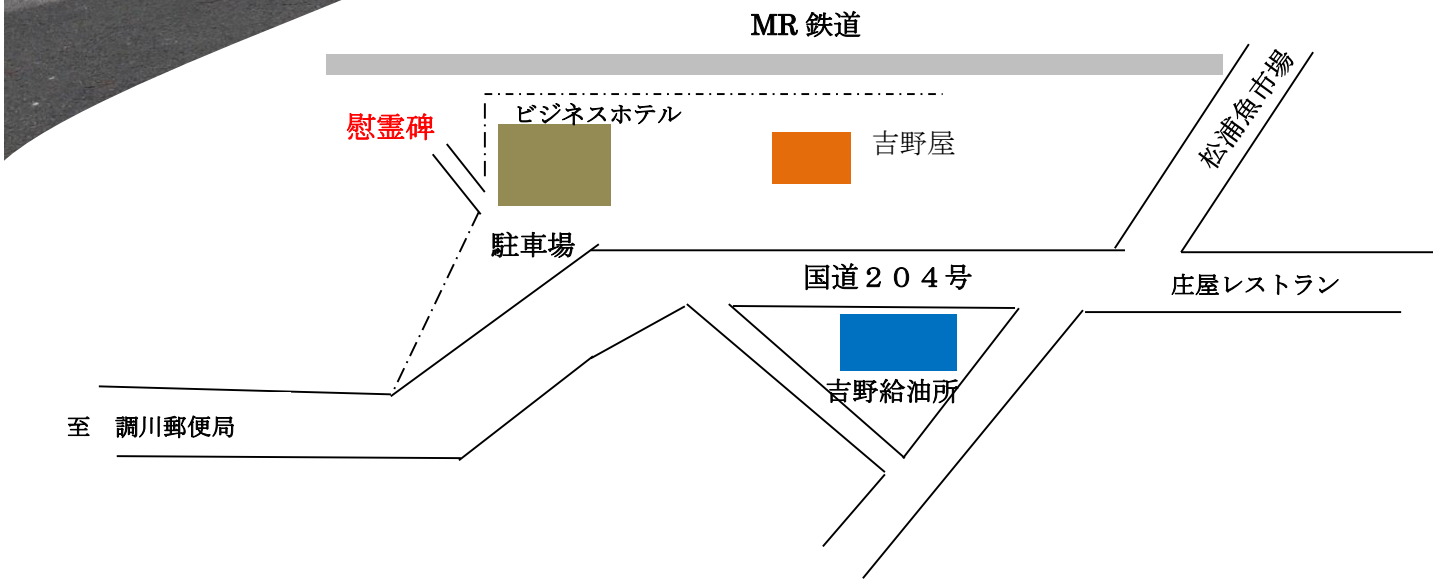
下免区長　永田　弘


諏川驛長故丸山七郎稱頌碑


故丸山之詩碑


碑
國有鐵道
門司地方本公會


入口


MR 鉄道
慰霊碑
ビジネスホテル
吉野屋
松浦魚市場
駐車場
国道２０４号
庄屋レストラン
吉野給油所
至　調川郵便局